

「災害ワークショップ(DIG)」のご案内

● 研修概要

本研修では、金沢大学の青木 賢人准教授を講師として、災害を想定したシミュレーションを体験することを通じて、大規模災害が発生した直後の地方公共団体の体制と行動について理解を深めます。

● 講師紹介

青木賢人(あおき たつと) 金沢大学 地域創造学類環境共生コース 准教授

自然地理学の立場から、自然環境と人間社会の持続可能な共生のありかたについて研究・教育をしている。近年は、白山手取川ジオパークや白山ユネスコエコパークを通じた環境理解や環境共生社会の構築、自然災害に対する住民の理解や行動の分析を通じた「住み続けられる地域づくり」に関心がある。

【審議会等の参加】

- 金沢市 防災教育アドバイザー(2012/07/15-)
- 石川県 学校防災アドバイザー(2012/07/15-)
- 石川県防災会議震災対策部会委員(2011/04/01-)
- 白山市防災会議専門委員(2012/07/15-)

● 募集人員 30名

地方公共団体及びコンサルタント等において、防災・災害に関する知識を強化したい方々、知識をこれから修得しようとする方々を募集しております。

● 日時 平成29年11月16日(木)の1日間

研修時間は10時00分から17時10分までです。なお、受付時間の9時30分から10時00分の間にお越しください。

● 教科目・講義内容

時 間	教科目	講義内容
9:30~10:00	受付	
10:00~10:10	開講の挨拶	
10:10~11:40 (1.5h)	作業学習に向けた基礎講習	地震災害を例に、DIGを行う上での基本的な知識や防災対策上の配慮などについて講義を行う。
11:40~12:00 (0.5h)	作業学習の手引き	DIGを行うための具体的な作業手順を解説する。
12:00~13:00	昼休み	
13:00~16:00 (3.0h)	作業学習体験 (DIG:Disaster Imagination Game)	地震災害を例に、災害が発生した状況を想定し、被害状況の予想、対応のシミュレーションを行い、問題点を抽出する。
16:00~17:00 (1.0h)	各ワークグループの報告と講師からのフィードバック	グループワークの成果を発表し、相互に問題点を共有する。
17:00~17:10	閉講式	

※教科目や途中の時間は変更になる場合があります。

★「DIG」とは、Disaster (災害)、Imagination (想像力)、Game (ゲーム) の頭文字をとって名付けられた。身近な文房具を使い、地図や見取り図に参加者自身が書き込みをすることで、自分の地域や住まい・職場に潜む災害の危険性を「見える化」し、こうならないためにはどうすればよいかをみんなで考える、頭の防災訓練。

主催 一般財団法人 全国建設研修センター

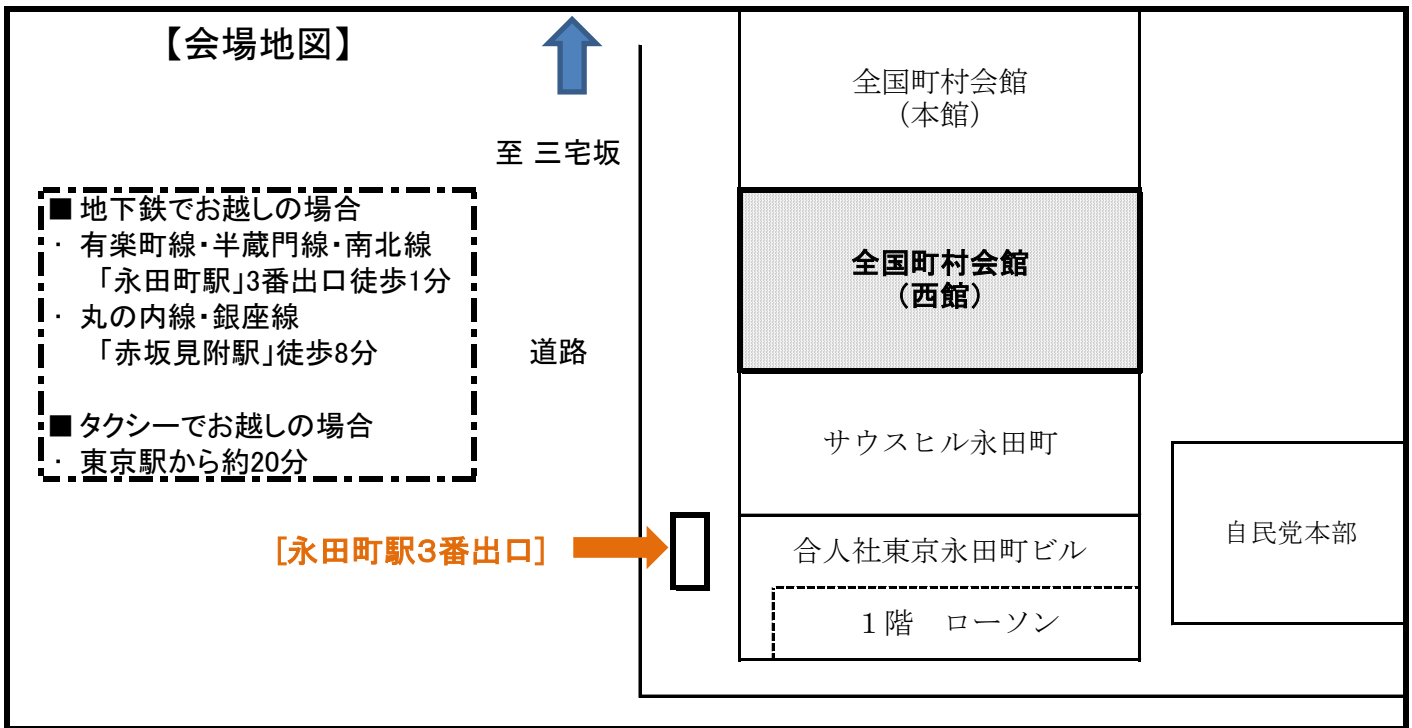
研修会場・申込方法等のご案内

● 会場

全国町村会館（西館）7階 一般財団法人 全国建設研修センター 永田町会議所

〒100-0014 東京都千代田区永田町1-11-35

<http://www.zck.or.jp/kaikan/access/>



● 申込期間 平成29年9月1日～11月8日まで
 （定員に達した場合は、申込期間にかかわらず募集を締め切る場合があります。）

● 申込方法
 インターネット申込の場合は、下記のホームページからお申し込みください。

<https://www.shiken-net.jp/KNK/KenkenM1dTop.do?code=C306>

● 研修費用 10,000円（研修費用には、消費税やテキスト代等も含まれます。）

● 経費納入先
 三菱東京UFJ銀行 新宿支店 普通預金 No.0000316
 サイ) ゼンコクケンセツケンシュウセンター
 一般財団法人 全国建設研修センター
 リジチョウ アサマ カスオ
 理事長 浅野間 一夫

振込手数料はご負担ください。
 受講通知書到着後にお振り込みください。
 なお、お振り込みの際には「振込依頼人名」等の頭に、
 受講通知書等に記載されている申込番号を入力ください。
 また、経費別の納入及び当日持参も可能です。

【問い合わせ先】 ※ご不明な点、ご質問は電話でお気軽にお問い合わせください。 <http://www.jctc.jp/training>

一般財団法人 全国建設研修センター 研修局

TEL:042-324-5315

研修担当 永見、蓑輪

〒187-8540 東京都小平市喜平町 2-1-2